

HCL Volt MX Go VMXGo-Dev-100

Lesson 2: Design Import のセットアップ

HCLSoftware U

Creating a new generation of experts



もくじ

はじめに.....	3
前提条件.....	4
Lesson II – Design Import のセットアップ	5
Appendix I – HCL Volt MX Go Foundry の環境.....	8
法的ステートメント	10
免責事項.....	11

はじめに

HCL Volt MX Go VMXGo-DEV-100 トレーニングコースは、現在のリリースである Volt MX Go v2.0.1 (<https://opensource.hcltechsw.com/voltxgo-documentation/references/whatsnew.html>) 以降の HCL Volt MX Go ツールを学ぶための開発者向けスタートコースです。

Volt MX Go の開発者が知っておかなければならない 2 つの主要なツールは、1) Design Import と 2) VoltFormula です。Design Import は、Volt MX Go Iris (別名 Volt Iris) のプロジェクト、UI、Domino とデータを交換するロジックをゼロから作成する必要がなく、開発者の時間と労力を大幅に削減します。VoltFormula を使用すると、依存する Domino ロジックを HCL Volt MX プロジェクトで使用できるため、JavaScript でロジックを書き直す時間と労力を節約できます。

Design Import は、Domino バージョン 12.0.2 以降でホストされている HCL Domino アプリケーション (Domino REST API、別名 DRAPI に公開済み) を Volt MX Go の Volt Iris プロジェクトと Volt MX Go の Volt Foundry アプリ (Foundry ミドルウェアサービスのコレクション) にインポートします。Design Import の最終的な出力は、Volt Iris Web アプリで、すぐに機能し、完全に開発され、Domino アプリケーションを表すすべての Volt Iris フォームとウィジェットが含まれ、OAuth2 Identity サービス、Integration サービス、Volt MX Go の Foundry Domino アダプターを使用する Object サービスを持つ Foundry アプリに関連付けられています。

Design Import 後における Volt MX Go アプリ開発の一般的な流れは、組織のブランディングや UI 要件に合わせて UI のリブランド/リファクタリングを行い、Domino 文書のリストにソートやフィルタリング機能を追加することです。

この HCL Volt MX Go VMXGo-DEV-100 トレーニングには、上記を扱う 6 つのレッスンが含まれています。レッスンは以下の通りです。

1. Lesson 1 - Domino REST API 必須情報
2. Lesson 2 - Design Import のセットアップ
3. Lesson 3 - Design のインポート
4. Lesson 4 - VoltFormula
5. Lesson 5 - UI のリブランディング
6. Lesson 6 - セグメントのソートとフィルタリング

このコースでは、HCL Volt MX Go First Touch Recipe Catalog アプリとその資産 (Domino DB (レシピ保存用)、First Touch Recipe Domino REST API スキーマ、スコープ、DRAPI アプリ

(<https://opensource.hcltechsw.com/voltxgo-documentation/tutorials/firsttouch.html>) を含む) を活用します。DRAPI First Touch Recipe アプリで Design Import を実行し、Volt Iris アプリに VoltFormula を追加し、Iris アプリのログイン画面とダッシュボード画面/フォームをリブランドし、Iris アプリにソートとフィルタリング機能を追加します。

前提条件

このコースを修了するには、HCL Volt MX Go の Volt Foundry (ミドルウェア) と Volt Iris (IDE) に加え、Domino REST API を含む Domino 環境が必要です。Domino と Volt MX Go サーバーのオンプレミスインストールの代わりに、HCL SoFy プラットフォーム (<https://hclsofy.com>) の HCL Volt MX Go サンドボックスを使用できます。HCL SoFy サンドボックスには、Domino、Domino REST API、および Volt MX Go Foundry が含まれます。SoFy が提供するトライアルサンドボックスを使用するには、付録 I を参照してください。

オンプレミス

- HCL Domino server 12.0.2+
- HCL Domino REST API (DRAPI) サービス (タスクとサービスが稼動)
- HCL Domino REST API Console URL
- HCL Domino REST API Admin User Credentials (ユーザーID とパスワード)
- HCL Volt MX Go Foundry v2.0.1
- HCL Volt MX Go Foundry Console URL
- HCL Volt MX Go Foundry Admin User Credentials (ユーザーID とパスワード)
- HCL Volt MX Go Iris v2.0.1

HCL SoFy プラットフォーム (<https://hclsofy.com>)

- HCL Volt MX Go サンドボックス

Lesson II – Design Import のセットアップ

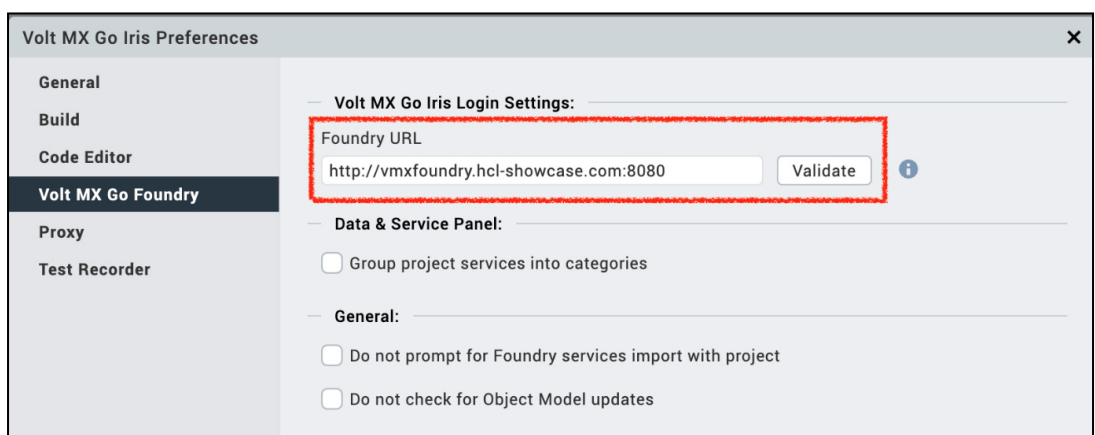
Volt MX Go Design Import を使用して First Touch Recipe Domino アプリケーションを Volt Go Iris IDE にインポートするには、Domino REST API (DRAPI) がすでに公開されている必要があります。既に公開済みの場合は以下の手順に従って Volt Go Iris をインポートする準備をします。

1. Volt Go Iris IDE を起動します。
2. Volt Go Foundry にログインします。

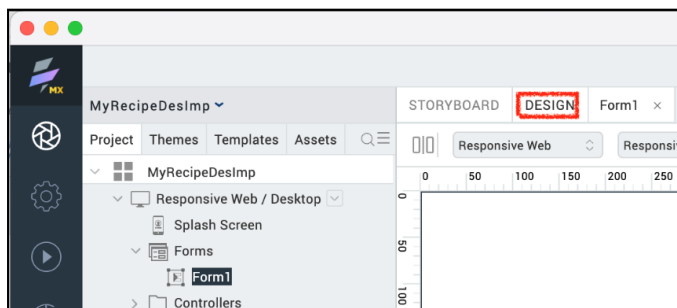
注意: HCL SoFy.com で HCL Volt MX Go 環境に登録した場合は HCL SoFy が提供する Foundry 認証情報を使用してください。そうでない場合は、ローカルにインストールした Volt MX Go Foundry の認証情報を使用します。

Volt Foundry を Volt Iris IDE にリンクするには、Volt Iris の設定画面で正しい Foundry サーバーに設定されていることを確認します（オンプレムか SoFy ベースかを問いません）。

3. Iris 設定をチェックして希望の Foundry サーバーを使用します。
 - Iris IDE トップレベルのメニュー項目 Volt MX Iris をクリックします。
 - **Settings** (Windows の場合：**Edit > Preferences**) をクリックします。
 - **Volt MX Go Foundry** をクリックします。
 - **Foundry URL** が正しいことを確認します。ローカルの Foundry URL または SoFy が提供する Go Foundry のいずれかを指す必要があります。
 - Foundry URL が正しくない場合は、変更してください。**Validate** をクリックします。**Done** をクリックします。



- Go Design Import は現在、Domino アプリケーションの Iris Web/Desktop プロジェクトへのインポートのみをサポートしています。Iris で新しい Web/Desktop チャンネルを作成します。
 - Iris IDE トップレベルのメニュー項目 **Project** をクリックします。
 - New Project** をクリックします。
 - Web App** をクリックします。
 - Next** をクリックします。
 - Desktop** をクリックします。
 - Next** をクリックします。
 - プロジェクト名（例：MyRecipeDesImp）を入力します。
 - Create** をクリックします。
 - Iris IDE の中央のキャンバスを、ストーリーボードビューから **Design** ビューに変えます。キャンバスの上部にある **DESIGN** をクリックします。



- プロジェクト設定が正しい Foundry ランタイム環境になっているか確認してください。

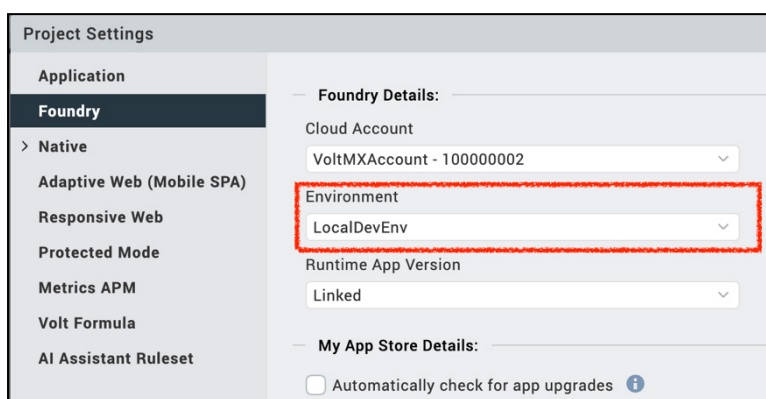
注意：HCL Volt MX Foundry は、**複数のランタイム環境**を持つことができます。Foundry Environments 画面に複数の環境が表示されている場合は、使用するランタイム環境を 1 つ選び、その名前を覚えておくとい良いでしょう。Volt Iris IDE（レッスン 2）で Foundry のランタイム環境を確認するよう求められたら希望のランタイム環境を選択してください。

サービスの開発中に Foundry サービスのバージョン管理をサポートするために複数の環境を作成する場合、Foundry は複数のランタイム環境を持つことができます。また、開発、単体テスト、統合テスト、QA テストなど、さまざまな開発活動をサポートするために複数の環境を作成することもできます。

重要：Lesson 1 の Appendix I で設定した SoFy を使用している場合、Volt Foundry のランタイム環境は 1 つしかありません。独自の Volt MX Go 環境がある場合、Volt Foundry には 1 つ以上のランタイム環境があるかもしれませんので、どの Foundry ランタイム環境を使用するかを決定する必要があります。システム管理者に確認してください。

このレッスンの「Appendix I - HCL Volt MX Go ファウンドリ環境」では HCL Volt MX Go ファウンドリのランタイム環境名、または環境の数を確認できます。

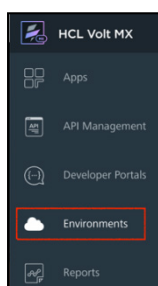
- Iris IDE トップレベルのメニュー項目 **Project** をクリックします。
- Settings** をクリックします。
- ポップアップウィンドウの **Project Settings** で **Foundry** をクリックします。
- 選択した **Foundry Account** と **Environment** が正しいことを確認します。Environment に 1 つのランタイム環境しか表示されない場合は問題ありません。Foundry 環境が表示されない場合は「Appendix I - HCL Volt MX Go Foundry の環境」を参照し、その後にステップ 5 に戻ってください。
- 環境が正しくない場合は環境を変更して **Done** をクリックしてください。



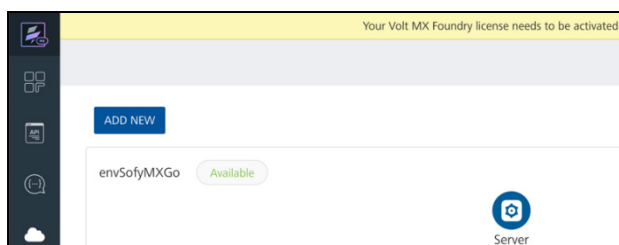
これで Design Import の処理を開始する準備が整いました。次のレッスンに進んでください。

Appendix I – HCL Volt MX Go Foundry の環境

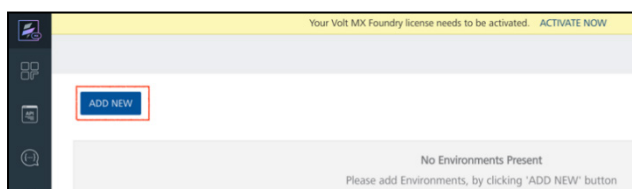
1. HCL Volt MX Go Foundry に 1 つのランタイム環境があり、Foundry アプリ（Foundry サービスのコレクション）が公開されることを確認します。Foundry ランタイム環境は、公開されたサービスが実行される場所です。
 - a. SoFy の **General Information** 画面から **Foundry Home Page** -> **Open Link** をクリックするか、Volt MX Go を使用している場合は Volt Foundry コンソールを起動します。
 - b. SoFy の **General Information** 画面に表示されている Foundry のユーザー ID とパスワードを使用して、または自分の Foundry からログインします。
 - c. Foundry の左側のナビゲーションを使って **Environments** に移動します。



- d. Foundry Environments 画面で、使用可能なランタイム環境が少なくとも 1 つ表示されていれば、その 1 つのファウンドリランタイムを使用します。ステップ 1 の残りは省略できます。以下は、1 つの環境を持つ Foundry の例です。



- e. No Environments Present のメッセージが表示されたら **ADD NEW** ボタンをクリックします。



- f. **Add a New Environment** ポップアップで環境に名前を付け、**Server** タブで SoFy General Information 画面から SoFy Foundry URL を入力するか、独自の Foundry URL を入力し、**Test Connection** をクリックし **Save** をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "Add a New Environment". It has a close button (X) in the top right corner. The "Environment Name" field is highlighted with a red box and contains the text "envSofyMXGo". Below this is a checkbox labeled "Allow Manual Publish Only" which is unchecked. There are two tabs: "Server" (highlighted with a red box) and "Engagement". Below the tabs is a "URL" field (with a help icon) containing "https://foundry.sbx0135.play.hclsofy.com/". Below the URL field is a link for "Advanced" settings. At the bottom right, there are three buttons: "CANCEL", "TEST CONNECTION" (highlighted with a red box), and "SAVE" (highlighted with a red box).

- g. これで 1 つの Foundry ランタイム環境ができました。

法的ステートメント

このエディションは、HCL Volt MX Go のリリース 2.0.1、および新しいエディションで別段の記載がない限り、それ以降のすべてのリリースおよび変更に適用されます。

あなたが HCL Technologies Ltd.に情報を送信する場合、あなたは HCL Technologies Ltd.に、あなたに対していかなる義務を負うことなく、適切と思われる方法で情報を使用または配布する非独占的な権利を付与します。

©2023 Copyright HCL Technologies Ltd and others. 無断複写・転載を禁じます。

米国政府ユーザーへの注意 - 制限された権利に関連する文書 - 使用、複製、または開示は、HCL Technologies Ltd.との GSA ADP スケジュール契約に規定された制限に従うものとしします。

免責事項

本レポートは、HCL 利用規約 (<https://www.hcl.com/terms-of-use>) および以下の免責事項の対象となります：

本レポートに含まれる情報は、情報提供のみを目的としています。本レポートに含まれる情報は、情報提供のみを目的として提供されるものであり、本書に含まれる情報の完全性および正確性を確認するよう努めたが、商品性、非侵害性、特定目的への適合性の黙示保証を含むがこれに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる保証もなく、現状のまま提供されるものである。また、本情報は、HCL 社の現在の製品計画および戦略に基づいており、HCL 社により予告なく変更される場合があります。HCL は、本レポートまたはその他の資料の使用またはその他の関連から生じる直接的、間接的、偶発的、結果的、特別またはその他の損害について責任を負わないものとします。本書に含まれるいかなる内容も、HCL 社またはその供給業者やライセンサーによる保証や表明を意図するものではなく、またそのような効果をもたらすものでもありません。

本レポートにおける HCL の製品、プログラム、サービスへの言及は、HCL が事業を展開するすべての国でそれらが利用可能になることを意味するものではありません。本プレゼンテーションで言及されている製品のリリース日や機能は、市場機会やその他の要因に基づき、HCL の独自の裁量で随時変更される可能性があり、将来の製品や機能の提供を約束するものではありません。これらのレポートをサポートするために使用される基礎データベースは、毎週更新されます。この Web ツールを使用して生成されたレポートと他の HCL ドキュメンテーションソースの間に見られる不一致は、このツールと他のソースの公開および更新サイクルが異なることに起因する場合も、そうでない場合もあります。本レポートに含まれるいかなる内容も、あなたが行った活動が特定の売上、収益の増加、節約、またはその他の結果をもたらすことを意図したものではなく、またそのような効果を持つものでもありません。利用者は、本レポートの結果として利用者が得た結果または利用者が行った決定について、単独で責任を負うものとします。HCL 利用規約 (<https://www.hcl.com/terms-of-use>)にかかわらず、本サイトの利用者は、本ツールから生成されたレポートを利用者自身の内部業務目的のためにコピーおよび保存することが許可されています。それ以外の使用は許可されません。